

講義名	研究演習		
講義コード	45428	授業形態	
担当教員	水野 英莉	開講期・曜日・時限	通年 木曜日 5時限
		オンパリング・コード	SEM350
学部・学科	演習分野		
心理社会学科、観光学科、人間健康学科、	水野英莉ゼミナール(ジェンダースタディーズ、セクシュアリティスタディーズ)		
概要説明			
<p>社会学とジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズをテーマとしたゼミです。</p> <p>今年度の研究演習では、次のことのなかから、ゼミ生の希望を組み合わせさせていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、書評コンテストに出題(10月) 2、各自の研究発表 3、ゼミ生共同でフィールドワーク 4、就活のための学内講習に参加 5、学内コンテストへの参加とその準備 <p>各自、メールアドレスとパスワードの確認をしておいてください。アプリはMicrosoft Teams を使うことがあります。教員の指示に従ってください。</p>			
主な卒業論文のタイトル			
<ul style="list-style-type: none"> ・移住者の視点から見た地方暮らし(2022年度 学生懸賞論文コンテスト 三席受賞) ・誰もが電車を快適に過ごすためにはどうしたらいいか～痴漢を予防し痴漢をなくす、車内設備・環境の改善～(2021年度 学生懸賞論文コンテスト 二席受賞) ・カミングアウトによって構築される親子関係(2020年度 学生懸賞論文コンテスト 一席) ・流通科学大学におけるLGBTの現状と課題 ・朝鮮学校における多様性教育の必要性 ・障害者スポーツにおける感動ポルノの問題について(2019年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作) ・男性・女性のファッション流行とその成り立ち(2017年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作) 			
教員よりの要望			
<p>「楽しむために努力する」学生を歓迎します。熱意をもって研究を進めること、そして周囲の人への敬意を払うこと、コミュニケーションを大事にすることを学んでもらいます。</p>			
選考方法			
研究演習 の成績評価、面談で判断します。			

評価方法	
<p>積極的な姿勢と課題の提出を総合的に評価します。 欠席は忌引き病欠など相応の理由がないものは不可です。 欠席した分の課題は後日提出してもらいます。</p> <p>平常点(積極性、ワーク提出など):10% 書評コンテストへの出品等:40% 期末レポートの提出:50%</p>	
教員英字氏名	研究室
Eri Mizuno	研究棟 5404研究室
最終学歴	
京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修	
学位	
博士(文学)	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
<p>主著</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『ニュースポーツの採用がもたらしたもの』石坂友司、小澤考人、金子史弥、山口、理恵子編 『メガイベントの遺産』の社会学:二〇二〇東京オリンピックは何を生んだのか』(青弓社、2024) ・『Just Surf-ただ波に乗る』(晃洋書房、2020) ・Multiple marginalization?: representation and experience of bodyboarding in Japan. Iisahunter (ed.), Surfing, Sex, Genders and Sexualities(Routledge, 2018, 71-90). <p>公的な機関の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人 世界人権問題研究センター 嘱託研究員 ・大阪府人権教育研究協議会 ジェンダー平等部会 共同研究者 	
趣味・特技	
サーフィン、スノーボード、ジョギング 愛猫家	
所属	
人間社会学部 心理社会学科	
所属学会	
<ul style="list-style-type: none"> 日本社会学会 関西社会学会 日本女性学会 日本スポーツ社会学会 日本スポーツとジェンダー学会 	
専門分野	
社会学、ジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズ	
担当科目	
社会学基礎、社会問題論、ジェンダー論、家族社会学、スポーツ社会学、専門基礎演習、研究演習 、研究演習 、卒業研究	
備考	
<p>研究演習 を履修する人の条件</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、欠席をしない(半期3回でアウト) 2、積極的に、好奇心を持って、自主的に学ぶ姿勢 3、ゼミ仲間と有効な関係をつくる <p>注意:(研究演習 を履修するだけでは受け入れません)</p>	
実務経験の有無及び活用	